



ちよーこく
記者発表

平成25年4月25日

本誌の投込みを持って解禁

資料配布先

長岡市記者会
長岡地域記者会
魚沼記者会
小千谷新聞

国道17号三国峠、雪崩に対する安全を確認 長岡国道事務所は道路雪害体制を解除しました

国土交通省長岡国道事務所では、警察・新潟県・市町村・東日本高速道路（株）と連携し、冬期の円滑な道路交通を確保するために、全力で対応してきました。

長岡国道事務所は、国道17号三国峠（群馬県境部）から湯沢町堀切地先までの斜面について、4月23日にヘリコプター及び地上から雪崩の専門家と合同で現地点検を行い、一部斜面雪の処理が必要な箇所を除き、今後道路に影響のある雪崩等の発生の恐れはないことを確認しました。

また、必要な処置を4月24日に実施し安全性が確認されたことから、4月25日8時30分に道路雪害対策支部の体制を解除しました。

（体制の発令は平成24年11月1日）

お問い合わせ先：国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所
[電話] 0258-36-4551(代表) 副所長(管理) 佐藤 富穂(内線205)
[FAX] 0258-33-7566



国土交通省北陸地方整備局

ふるさとのぬくもり伝える道づくり

長岡国道事務所

〒940-8512 長岡市中沢4-430-1

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/index.html>

ちよーこく 検索



ちよーこく携帯版



国道17号から見た斜面の状況

(平成25年4月23日撮影)



①湯沢町火打地先



②湯沢町三俣地先(東電前斜面)



③湯沢町三俣地先(八木沢トンネル付近)



④湯沢町芝原地先

点検(写真撮影)箇所





今冬の長岡国道事務所管内

《今冬の特徴と対応》

- 除雪車の初出動は11月15日(昨年より6日早い)でした。
- 今冬の降積雪量は、昨年度より少なかったものの過去10年平均を上回っています。
(長岡国道管内の平均値で比較)

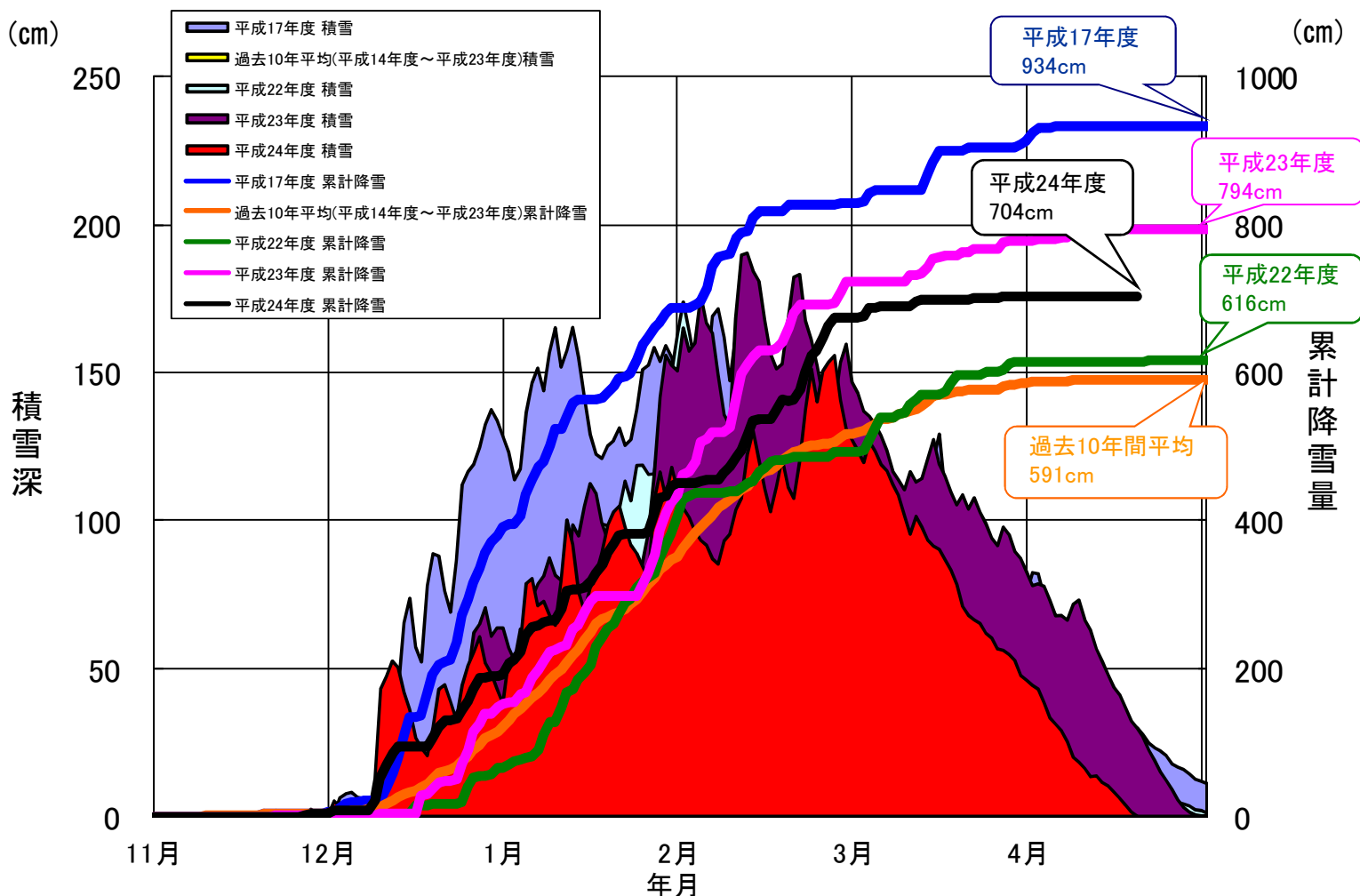
- 昨冬と今冬の累計降雪量の比較ー昨冬:794cm、今冬:704cm[約0.89倍]
- 過去10ヶ年平均と今冬の累計降雪量の比較ー過去10ヶ年平均:591cm、今冬:704cm[約1.19倍]
※上記の数値は、長岡国道事務所管内の12箇所の雪量観測所の平均値です。

○今冬は例年より早い12月10日に寒波が到来し、管内全域で大雪となりました。その後はクリスマス、年明けに寒波が到来し長岡国道事務所では1月11日に注意体制を発令し、3月25日までの間体制を強化してその対応にあたってきました。

なお、今冬の積雪量は昨年度よりは少ないものの管内12箇所の雪量観測所のうち8箇所において警戒積雪深を超え、昨年度同様に積雪の多い年でした。

長岡国道事務所の積雪深・累計降雪量(管内平均値)

平成25年 4月18日現在



※1. 上記の数値は、長岡国道事務所管内の12箇所の雪量観測所の平均値です。

※2. 「累計降雪」は、降雪のあった最初の日から日々の降雪量を単純に足し続けた数値です。

※3. 「積雪」は、雪が積もっている高さの日々のそれぞれの数値です。よって、降雪の他、雪が溶けたり、雪の圧密(上部の雪の重さで雪が締められ沈下すること)により、増減するものです。